

地 域	川俣町	山木屋中学校	全校生：6名のうち1名出席
日にち	2024年2月29日(木)	時 間	10:40~11:30
事 業	地域学習の一環としての森林学習		

■内容

森林学習「獣マップ完成」と来年度の目標

東日本大震災における防災・復興学習、地域学習を通じて、山木屋地域がおかれた状況、歴史、文化及び地域の特色に関する理解を深め、山木屋地域に思いを馳せる心、復興を担う心、地域を牽引する人材の育成を目的とする地域学習の一環として森林学習を実施している。

昨年の7月4日に、望月准教授の指導のもと、学びの森に生息する野生動物の生態を観察するために、センサーカメラを設置し、撮影されたデータから「獣マップ」を作成、近隣の農家の方や山木屋地域の方に情報発信することで、野生動物からの生活被害対策に役立ててもらう事を最終目的とした。

今回は、山木屋中学校全校生6名(全員男子)のうち1名の生徒が出席し、森林の多様な生態系について学習した。センサーカメラが作動していなかった等のトラブルがあったが、その後再調査を行い、無事「獣マップ」が完成、お披露目された。

この獣マップは、二次元コードを読み取ると、学びの森の地図上に映った野生生物とカメラの位置が表示され、その中の生物を選択すると、録画された映像が見られるというもの。

後日、予定通り公開されるということです。

望月准教授の森林学習は、来年度も引き続きセンサーカメラを設置しつつ、森の中の生態系の豊かさについて鳥類や哺乳類だけでなく、昆虫や植物の役割等についても学習する事を予定している。

掲載 SNS (3) [福島イノベ機構 | Facebook](#) [福島イノベ機構\(@fukushimainnov\) • Instagram](#) [写真と動画](#)

■ 写真

